



## 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年7月31日  
上場取引所 東

上場会社名 田中精密工業株式会社  
 コード番号 7218 URL http://www.tanasei.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長岡 隆  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部総務ブロック (氏名) 沖 健司 TEL 076-451-7651  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

百万円未満切捨て

### 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	11,050	12.0	922	26.8	950	46.2	408	144.9
29年3月期第1四半期	9,866	△13.8	727	124.7	650	162.5	166	—

（注）包括利益 30年3月期第1四半期 533百万円（－％） 29年3月期第1四半期 △943百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	41.89	—
29年3月期第1四半期	17.10	—

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	40,121	21,742	40.5	1,663.14
29年3月期	41,274	21,464	38.7	1,636.18

（参考）自己資本 30年3月期第1四半期 16,233百万円 29年3月期 15,970百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期（予想）	—	5.00	—	5.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	20,000	6.6	1,000	△5.8	1,000	4.4	500	89.7	51.23
通期	38,000	△4.4	1,800	△18.8	1,800	△14.8	1,000	△0.3	102.45

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	9,763,600株	29年3月期	9,763,600株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	2,853株	29年3月期	2,853株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	9,760,747株	29年3月期1Q	9,760,747株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社を取り巻く環境は、取引先である自動車業界において、日本では自動車メーカー各社の新型車投入効果等により市場が回復し、一方海外では、米国及び中国では減少に転じたものの、欧州及び南米では堅調に推移したことにより、世界の自動車販売台数はほぼ横ばいで推移いたしました。

このような状況にあつて当社グループにおきましては、日本・米国・タイ・ベトナムにおける更なる収益体質の強化をはじめとした中期3カ年(17-19中期)の重点施策に取り組んでおります。

このような環境の中、売上高につきましては、米国でのモデルチェンジに伴う売上構成変化による減収はありましたものの、タイ子会社の決算期変更に伴い、当第1四半期連結累計期間において6カ月分の売上を計上したことにより1,501百万円の増収、また為替換算影響による343百万円の増収等も加わり、11,050百万円(前年同期比12.0%増)となりました。損益につきましては、減収影響はありましたものの、タイ子会社の決算期変更及び日本における構造改革実施並びに退職給付費用の減少に伴う固定費の削減により、営業利益922百万円(前年同期比26.8%増)、経常利益950百万円(前年同期比46.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益408百万円(前年同期比144.9%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

## ① 日本

売上高につきましては、モデルチェンジに伴う海外向け製品の減少はありましたものの、新規立上げ製品による増収及び自動車販売事業での自動車販売台数増により、4,047百万円(前年同期比2.2%増)となりました。損益につきましては、売上構成変化に伴う減益はありましたものの、構造改革実施及び退職給付費用の減少に伴う固定費の削減により、30百万円のセグメント利益(前年同期は1百万円のセグメント損失)となりました。

## ② 米国

売上高につきましては、為替換算影響による増収はありましたものの、モデルチェンジに伴う売上構成変化により、3,685百万円(前年同期比11.4%減)となりました。損益につきましては、固定費の減少はありましたものの、減収影響により、395百万円のセグメント利益(前年同期比38.7%減)となりました。

## ③ タイ

売上高につきましては、決算期変更の影響により、3,160百万円(前年同期比100.1%増)となりました。損益につきましても同様の理由により365百万円のセグメント利益(前年同期比624.0%増)となりました。

## ④ インド

現在、事業活動を休止しており、売上高はありません(前年同期も売上高はありません)。損益につきましては、法人維持費用及びFS活動により、9百万円のセグメント損失(前年同期は4百万円のセグメント損失)となりました。

## ⑤ ベトナム

売上高につきましては、南米向け製品の売上減少により、157百万円(前年同期比6.0%減)となりました。損益につきましては、減収影響はありましたものの、経費圧縮効果により9百万円のセグメント利益(前年同期は2百万円のセグメント損失)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、機械装置及び運搬具の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,153百万円減少し、40,121百万円となりました。負債の部では、有利子負債の減少等により、1,431百万円減少し、18,378百万円となりました。なお、純資産の部では、利益剰余金の増加等により、277百万円増加し、21,742百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間及び通期の業績につきましては、平成29年5月11日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,554,261	4,796,842
受取手形及び売掛金	4,424,274	4,043,005
商品及び製品	2,202,456	1,884,399
仕掛品	1,623,686	1,742,959
原材料及び貯蔵品	3,103,006	3,217,980
その他	684,012	598,796
流動資産合計	16,591,697	16,283,983
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,829,865	6,706,630
機械装置及び運搬具(純額)	9,286,769	9,059,976
土地	2,457,396	2,460,836
その他(純額)	2,240,309	1,823,088
有形固定資産合計	20,814,340	20,050,532
無形固定資産		
その他	165,442	171,006
無形固定資産合計	165,442	171,006
投資その他の資産		
投資有価証券	2,712,424	2,677,788
その他	1,006,314	953,420
貸倒引当金	△15,599	△15,599
投資その他の資産合計	3,703,139	3,615,609
固定資産合計	24,682,921	23,837,148
資産合計	41,274,619	40,121,131

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,143,414	1,950,147
電子記録債務	849,488	847,431
短期借入金	5,100,000	5,050,000
1年内返済予定の長期借入金	2,621,415	2,053,323
未払法人税等	66,768	211,011
その他	3,880,944	3,716,019
流動負債合計	14,662,031	13,827,933
固定負債		
長期借入金	3,268,451	2,736,134
退職給付に係る負債	83,845	91,024
資産除去債務	73,460	73,587
その他	1,722,223	1,650,043
固定負債合計	5,147,981	4,550,790
負債合計	19,810,012	18,378,724
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	500,190	500,190
資本剰余金	324,233	324,233
利益剰余金	12,212,984	12,582,821
自己株式	△2,666	△2,666
株主資本合計	13,034,741	13,404,578
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	915,115	882,430
為替換算調整勘定	1,333,866	1,312,733
退職給付に係る調整累計額	686,639	633,731
その他の包括利益累計額合計	2,935,621	2,828,895
非支配株主持分	5,494,242	5,508,933
純資産合計	21,464,606	21,742,407
負債純資産合計	41,274,619	40,121,131

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	9,866,195	11,050,708
売上原価	7,942,978	8,987,956
売上総利益	1,923,216	2,062,751
販売費及び一般管理費	1,195,365	1,140,112
営業利益	727,851	922,639
営業外収益		
受取利息	8,114	16,500
受取配当金	14,278	20,328
スクラップ収入	12,886	21,261
その他	15,855	15,226
営業外収益合計	51,134	73,316
営業外費用		
支払利息	71,254	44,184
為替差損	56,972	473
その他	751	1,294
営業外費用合計	128,978	45,952
経常利益	650,007	950,003
特別利益		
固定資産売却益	1,889	235
特別利益合計	1,889	235
特別損失		
固定資産売却損	328	1,785
固定資産除却損	9,093	2,975
特別退職金	178,613	-
特別損失合計	188,034	4,760
税金等調整前四半期純利益	463,861	945,478
法人税等	168,981	272,460
過年度法人税等	-	54,307
四半期純利益	294,880	618,710
非支配株主に帰属する四半期純利益	127,928	209,831
親会社株主に帰属する四半期純利益	166,952	408,879

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	294,880	618,710
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△314,379	△32,939
為替換算調整勘定	△1,096,602	670
退職給付に係る調整額	172,855	△52,908
その他の包括利益合計	△1,238,127	△85,177
四半期包括利益	△943,246	533,533
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△707,331	302,153
非支配株主に係る四半期包括利益	△235,915	231,379



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

四半期連結会計期間に係る法人税等については、当第1四半期連結会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

連結子会社の決算日の変更

従来、連結子会社のうち決算日が12月31日であった、タナカ・プレジジョン(タイランド)カンパニーリミテッド(以下、T P T社)は同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引について必要な調整を行っておりましたが、当第1四半期連結会計期間より決算日を3月31日に変更しております。

この決算期変更に伴い、当第1四半期連結損益計算書は、平成29年1月1日から平成29年6月30日までの6カ月間を連結しており、決算期を変更したT P T社の平成29年1月1日から平成29年3月31日までの売上高は1,703,115千円、営業利益は177,337千円、経常利益は181,092千円、税引前四半期純利益は181,318千円であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	インド	ベトナム	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	3,960,819	4,158,801	1,579,139	—	167,435	9,866,195	—	9,866,195
セグメント間の内部 売上高又は振替高	951,886	—	7,997	—	96,090	1,055,973	△1,055,973	—
計	4,912,705	4,158,801	1,587,136	—	263,525	10,922,169	△1,055,973	9,866,195
セグメント利益又は 損失(△)	△1,622	645,884	50,454	△4,203	△2,915	687,598	40,252	727,851

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	687,598
セグメント間取引消去	△5,165
棚卸資産の未実現利益の調整額	40,470
有形固定資産の未実現利益の調整額	4,947
四半期連結損益計算書の営業利益	727,851

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	インド	ベトナム	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	4,047,439	3,685,659	3,160,236	—	157,373	11,050,708	—	11,050,708
セグメント間の内部 売上高又は振替高	995,575	—	62,814	—	72,777	1,131,166	△1,131,166	—
計	5,043,014	3,685,659	3,223,050	—	230,150	12,181,875	△1,131,166	11,050,708
セグメント利益又は 損失(△)	30,013	395,754	365,282	△9,214	9,703	791,540	131,099	922,639

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	791,540
セグメント間取引消去	100,380
棚卸資産の未実現利益の調整額	16,534
有形固定資産の未実現利益の調整額	14,184
四半期連結損益計算書の営業利益	922,639

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(連結子会社の決算日の変更)

連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記に記載のとおり、連結子会社TPT社は、平成30年3月期より決算日を12月31日から3月31日に変更しており、当第1四半期連結累計期間は平成29年1月1日から平成29年6月30日までの6カ月間を連結しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。